

性欲中枢, 性的興味に関する画像的解析

辻村 晃 木内 寛 高尾 徹也 宮川 康 野々村祝夫

(臨床神経 2012;52:1286)

Key words : 性欲中枢, 性的興味

性欲中枢の存在部位については, 以前から動物実験により推測され, ヒトをふくめた動物の雄は, 内側視索前野・視床下部の活性化により, 性的活動がおこなわれるとされてきた。しかし, ヒトの性行動は, 大脳新皮質がつかさどる高度な想像力や精神活動においても惹起されるため, 必ずしも動物実験での所見と一致するわけではない。近年, PET や fMRI などの画像解析技術の進歩により, ヒトの性に関する中枢メカニズムの研究がおこなわれるようになった。一般に, ヒトの精神性活動は第1相:興奮期, 第2相:プラト一期, 第3相:絶頂期, 第4相:分解期の4相に分けられる。これまで, 性欲中枢の解析において, これらの性活動時期を特定した上で施行されたものはほとんど存在せず, そのことが結果の解釈に混乱を招いてきた。われわれは健康男性ボランティアを対象に, 勃起状態を RigiScanplus™ でリアルタイムにモニターすることで性活動時期を特定し, かつ性的刺激ビデオとコントロールビデオを視聴覚しながら PET 撮影をおこない, 性中枢の同定を試みた。その結果, いずれも視聴覚野が活性化されるのは当然のこととして, 興奮期には小脳虫部, プラト一期には被殻が特異的に活性化されていることをみいだした。このことは,

性活動時期により, 活性化する中枢部位がことなることを意味しており, 性欲中枢を考える上で大変興味深い。

しかし, これらの解析では被験者が性的刺激ビデオに興味を抱き, ビデオを注視することが前提となる。すなわち, 性的興味は低下しているばあいは解析結果の信頼度が低下する。そこでわれわれは性的興味を数量的に評価しうる視線追跡装置を考案し, 性的興味について解析を試みた。まず, 性的興味における性差を比較したところ, 性的刺激度が強いビデオにおいて性的関心領域の性差が明らかとなった。すなわち, 男性は女性の顔や体に興味を抱くが, 男性にはほとんど興味を示さないのに対し, 女性は男性の体に興味を抱く一方で, 女性の体にも興味を抱くことが示された。さらに健康男性において人格を詳細に評価し, 性的関心領域との関係を解析したところ, 社会的内向性が強まれば性的興味が低下することも明らかになった。

本シンポジウムでは, 性欲中枢, 性的興味に関するわれわれの知見をまとめてみたい。

※本論文に関連し, 開示すべき COI 状態にある企業, 組織, 団体はいずれも有りません。

Abstract

Imaging analysis of central nerve system for sexual arousal and sexual interest

Akira Tsujimura, Hiroshi Kiuchi, Tetsuya Takao,

Yasushi Miyagawa and Norio Nonomura

Department of Urology, Osaka University Graduate School of Medicine

(Clin Neurol 2012;52:1286)

Key words: Central nerve system for sexual arousal, Sexual interest